

特定非営利活動法人エス・アイ・エヌ（所在地：広島県広島市）

事業名

当事者ニーズを反映した生涯学習の実践的なテキストの開発とプログラム化

研究テーマ

学校から社会への
移行期

生涯の
各ライフステージ



主な対象

知的障害、発達障害、精神障害

事業の趣旨・目的

- ・ 学びの講座により生活に活かした実践例を紹介し、自立支援の学びを目指す。
- ・ 当事者ニーズに沿って文化的な活動領域を広げ、支援者の人材確保を目指す。
- ・ 障害者の生涯学習支援における当事者ニーズを知る取組を通して、地域社会へ理解を広げる活動を目指す。

事業実施体制・連携先

- 連携協議会の構成員・連携先
連携・協力者：大学教員、看護師、大学病院MSW、相談支援専門員
連携機関：就業・生活支援センター、基幹相談支援センター 等
- コーディネーター：元特別支援学校教員

学習プログラムの内容

1. 生きがいづくりや仲間との活動
コロナ禍の制限と限られた日常の中で活動の領域を広げ、活動の質を高める「クラブ活動」「外出（芸術、体験、遊ぶ、自然）」「輝く活動」
2. つながりをも深め・広げたコロナ禍での活動
孤独や不安を解消！繋がりをも求めて、ラインアプリを活用した取組、ライングループの結成、動画の制作と配信、トークで繋がる。
3. 学びを生活の中で実用化する取り組み
関係機関や障害者福祉サービスとの活用による自立生活に向けた取組。
4. あゆみ利用者が人生を振り返り、生涯学習支援のニーズや意義を考える手記の作成と啓発用の利用者の活動記録や動画の作成。

研究の成果と課題

1. 生きる喜びや生きがいづくりにつながるクラブ活動の充実
・ 選べる活動、楽しめる活動で、趣味を広げ仲間との交流が深まった。
2. 生涯学習の活動を支える青年・成人者支援のボランティアの確保
・ 元特別支援学校教員の経験と専門性を生かして、新たなステージでの活躍の始まり。
3. コミュニケーションツール（ライン）の活用した、コロナ禍における仲間同士の新たな関係の構築やつながり作り、手法開拓
・ あゆみの動画をラインで見ても、グループトークで交流ができた。
4. 講座の学びを活かした生活の支援や障害者福祉サービスの利用
・ ヘルパーさんと一緒に食事を作ったり、買い物に行ったりして一人暮らしを開始。

その他研究の詳細など

- ・ 「人生を豊かに生きるための生涯学習を目指して」の報告の制作
- ・ 「自分らしい人生を送りたい」の製本
- ・ 「大好き！あゆみ」の紹介DVD化

その他詳細は、HP等をご覧ください。
特定非営利活動法人エス・アイ・エヌ「集いの場あゆみ」
URL：<http://np0-sin.jp/> E-mail：ayumu.sin@grape.plala.or.jp



初の野外ヨガ

コロナ禍も
ラインで交流

ヘルパーさんと
ホットケーキ作り

音楽クラブでハンドベル
(スポーツ、アート部も)